

# 2020年秋期(第167回)講演大会記録

2020年秋期講演大会は、9月15日(火)から18日(金)の期間、オンライン(Zoom)で開催した。

9月15日(火) 9:00~17:30 第35回ポスターセッション、第4回高校生・高専学生ポスターセッション  
9月16日(水) 9:00~ 9:05 開催にあたって  
9:05~10:05 第65回学会賞受賞記念講演  
10:30~11:30 第65回本多記念講演  
13:00~17:40 一般講演、各種シンポジウム講演、受賞講演、技術セミナー  
9月17日(木) 9:00~17:15 一般講演、各種シンポジウム講演、受賞講演、共同セッション、技術セミナー  
9月18日(金) 9:00~17:00 一般講演、各種シンポジウム講演、受賞講演、共同セッション、技術セミナー  
常時開設 オンライン展示会

開催にあたって(9月16日)

高梨弘毅会長より秋期講演大会オンライン開催にあたっての挨拶があった。

第65回学会賞受賞記念講演(9月16日)

「希土類鉄(R-Fe)磁石が世界を支える」

大同特殊鋼株式会社顧問 佐川真人 君

第65回本多記念講演(9月16日)

「医療と金属材料」

東京医科歯科大学教授 埜 隆夫 君

贈呈式：オンライン開催のため下記授賞の贈呈式は開催しなかった。

第43回技術開発賞 4件24名(受賞者；本誌576頁)

第30回奨励賞 6名(学術部門5名，技術部門1名)(受賞者；本誌578頁)

第10回までりあ論文賞 2編5名(受賞者；本誌579頁)

第10回までりあ啓発・教育賞 1編1名(受賞者；本誌579頁)

第17回村上記念賞贈呈式 1名(受賞者；本誌580頁)

第17回村上奨励賞贈呈式 3名(受賞者；本誌580頁)

第68回論文賞贈呈式 5編15名(物性部門1編，組織部門1編，力学特性部門1編，材料プロセス部門1編，工業材料部門1編)(受賞者；本誌582頁)

第33回若手講演論文賞贈呈式 3編3名(受賞者；本誌583頁)

第35回優秀ポスター賞(受賞者：本誌584頁)

第4回高校・高専学生ポスター賞(受賞者；本誌586頁)

日本金属学会・日本鉄鋼協会合同懇親会：オンライン開催のため開催しなかった。

大会参加者

1,369名(一般688名 学生576名 非会員75名(一般59名 学生16名))，協賛学協会参加者3名，高校生ポスター参加者9名，オンライン展示企業・技術セミナー企業15名，その他3名)

※オンライン開催のため日本鉄鋼協会との相互聴講は実施しなかった。

※今大会より3月1日時点で65歳の会員は参加費無料とした。

※今大会に限り，新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済的に影響のある学生員に対し，参加費無料とした。

学術講演会(9月15日~18日)

最終講演件数718件

欠講2件(講演番号：一般講演 No.103, 124)

第65回学会賞記念講演1題

第65回本多記念講演1題

公募シンポジウム講演7テーマ154題

企画シンポジウム5テーマ 24題

一般講演364題(奨励賞受賞講演6題，技術開発賞受賞講演4題，村上奨励賞受賞講演3題，村上記念賞受賞講演1題，招待講演1題含む)

共同セッション25題

ポスターセッション140題

高校生・高専学生ポスター 9題

講演会場 17会場(A~Q会場)

第35回ポスターセッション(9月15日)

日時：9月15日

第1部 9:00~11:00

第2部 11:10~13:10

第3部 13:20~15:20

第4部 15:30~17:30

140件のポスター発表を4部制の時間帯に分けて行い，優秀ポスター賞審査対象となっている137件の内容・発表についてオンラインにより審査が行われた。ポスター発表者は本来A0サイズで作成するポスター発表内容を16枚以下のスライドにまとめ，オンラインで各講演ルームへ訪れた聴講者に発表を行った。

9月18日「優秀ポスター賞」36名が決定し，9月23日に受賞者を本会秋期講演大会公開プログラムサイトに掲載した。

第4回高校生ポスターセッション(9月15日)

日時：9月15日

第3部 13:20~15:20

第4部 15:30~17:30

9件の高校生・高専学生(3年生以下)ポスター発表はポスター発表時間帯の第3部に5件および第4部に4件行われ，同時に審査も行われた。審査結果は9月18日に最優秀賞1件，優秀賞5件が決定し，9月23日に受賞者を本会秋期講演大会公開プログラムサイトに掲載した。

オンラインによる発表でありながらも，しっかりとした研究内容の発表がなされており，審査員や聴講者は興味深く質疑する様子が見受けられ，盛況であった。

金属学会・鉄鋼協会共同セッション

「チタン・チタン合金」10題(金属9題，鉄鋼1題)は9月17日鉄鋼協会会場10(オンライン会議ツール Webex 利用)で開催した。

「超微細粒組織制御の基礎」6題(金属5題，鉄鋼1題)は9月18日に金属学会O会場で開催した。

「マルテンサイト・ベイナイト変態の材料科学と応用」22題(金属11題，鉄鋼11題)は9月17日~18日に金属学会Q会場で開催した。

オンライン機器・カタログ等展示会(第48回)

機器展示10社の出展の協力を得た。各社のご厚意に感謝いたします。

第10回技術セミナー(現地開催時の名称：企業ランチョンセミナー)

(9月16日~18日)

講演大会参加者に最新の技術情報を聴講いただく，技術セミナーを開催した。

以下の企業がオンライン会場で30分程度のセミナーを行い，参加者数はのべ合計124名であった。

(参加企業・団体：参加数)

**9/16(水)**

- ・カールツァイス㈱：15
- ・㈱新興精機：19
- ・伊藤忠テクノソリューションズ㈱：26

**9/17(木)**

- ・オックスフォード・インストゥルメンツ㈱：14
- ・カールツァイス㈱：10
- ・㈱TSLソリューションズ：16

**9/18(金)**

- ・カールツァイス㈱：10
- ・㈱東陽テクニカ：14

**World Materials Day Award**：オンラインのため開催しなかった。

**大会雑記**

本来は1992年ぶりに4回目となる富山大学五福キャンパスでの秋期講演大会開催の予定であったが、今年に入ってから拡大している新型コロナウイルス感染防止のため、2020年秋期講演大会はオンライン会議ツール Zoom を利用したオンライン形式で開催した。初めてのオンラインによる講演大会開催のため、他学会の状況など情報を収集し、講演大会委員会において何度も協議を重ね、開催までの工程やルール、マニュアル等の骨子および肉付けを行い、実施

することが出来た。

開催前の9月8日には各種マニュアル確認のための事前レクチャーを実施。また、翌日9月9日～10日はマニュアルに基づいた Zoom 操作をレクチャーするリハーサルを行い、多くの方にご参加頂き、開催前の事前確認を行って頂いた。9月9日～11日および9月15日～18日の会期中もテスト会場を設け、事前に Zoom 操作等のチェックを十分にして頂けるよう環境を用意した。

オンラインでの日本金属学会講演大会開催にあたり、座長、副座長、会場係の皆様、また参加者の皆様には事前にマニュアルを確認頂いたり、操作テストを行って頂きありがとうございました。また当日はマニュアルのルールに沿ってご参加頂き、臨機応変にご対応下さり、無事に開催することができました。衷心より厚くお礼申し上げます。

**【お詫びと訂正】**

会報9号付録秋期講演大会プログラム(冊子版)において、「企画シンポジウム K4：若手科学者へ贈る研究のヒントⅢ～未踏領域へ到達するために～」の英語表記に誤りがございました。

正しくは、**Gifts from pioneers to young scientists III: ~ To hitch your wagon to star ~**

となります。

お詫びして訂正させていただきます。申し訳ございませんでした。

